

博士学位論文の公表等について（確認書）

記入例

※赤枠内は記入必須です

博士の学位を授与された者は、学位論文を公表する義務があります。山口大学では、山口大学学術機関リポジトリ（YUNOCA）を通じて公表します。博士学位論文の公表にあたり、下記項目を確認のうえ必要事項を記入してください。

記

〇〇年〇月〇〇日

研究科・専攻・コース	創成科学研究科・〇〇〇専攻・〇〇〇〇コース	
学 籍 番 号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	<input type="checkbox"/> 乙種のため学籍番号なし
氏 名	〇〇 〇〇	
T E L	123-4567-7890	<input type="checkbox"/> 論文博士の場合はチェックを入れてください
E - M a i l	〇〇〇〇@〇〇〇〇	
論 文 名	和文タイトル (英文タイトル) ※英文の論文であれば上段が英文、下段が和文	

※学位授与後も確実に連絡が取れる連絡先を記入してください。ご記入いただいた個人情報（学籍番号、連絡先等）は、博士学位論文管理業務にのみ使用し、第三者に公開されることはありません。

1. 博士学位論文全文の電子データ公表について

原則として、博士学位論文は学位授与日の1年以内に公開しなければなりません。ただし、やむを得ない理由がある場合は、本学の承認を得て、学位論文全文に代えて要約を公表することができます。該当する項目を選択・記入してください。なお、公表については必ず事前に指導教員（または主査）と相談してください。

公 表 方 法	<input type="checkbox"/>	博士学位論文の全文を直ちに公表可能。
	<input type="checkbox"/>	博士学位論文の全文を1年以内に公表可能。 公開可能日（ 年 月 日）以降 ※学位授与日から1年以内の日付を記載ください。 直ちに公表できない事由（)
	<input checked="" type="checkbox"/>	やむを得ない事由により、博士学位論文全文は非公表とし、要約を公表する。 以下から事由を選択してください。1年を超えて公表できない場合は、事由も選択してください
	<input type="checkbox"/>	体形状による表現を含む等の理由により、インターネットでの公表ができない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	著作権保護、個人情報保護等の理由により、学位授与日から1年を超えて公表できない。
	<input type="checkbox"/>	学術論文公開前の情報が含まれるため、学位授与日から1年を超えて公表できない。
	<input type="checkbox"/>	その他 事由：)
<ul style="list-style-type: none"> ・非公表とするためには、本学の承認を得る必要があります。 ・要約文（様式任意）を提出してください（学位論文全文も大学へ提出する必要があります）。 ・非公表事由解消後は、速やかに工学部学務課教務係へ連絡してください。 		

2. 確認事項 ※□にチェックを入れてください。

確 認 事 項	<input checked="" type="checkbox"/>	博士学位論文に引用する著作物等の使用について、事前に学位申請者から、当該著作物等の著作権者に許諾を得ておくこと。
	<input checked="" type="checkbox"/>	博士学位論文要旨（様式7号）は、学位授与後3カ月以内に本学学術機関リポジトリにおいて公表されます。

必ず両方にチェックを入れてください